吉井郷土資料館第 52 回企画展

昔の道具絵画展

令和８年11月７日土～12月20日日



むかしのアイロンかけの絵



火のし



炭火用アイロン



手鍬（てんが）で畑の土おこしの絵



釜・鍋　かまどでご飯の準備中の絵

関連行事

昔の遊び道具作り体験会

◆ 日時：令和８年 12 月６日（日）午後１時～３時　◆ 場所：吉井公民館
◆ 内容：ブンブンゴマ作り
◆ 対象：先着 20 人、事前申込制、11 月 14 日（土）午前９時 30 分より
電話（027－387－5235）で申込　（11/16・11/24・11/30は休館日）
◆ 講師：吉井郷土資料館学芸担当職員、ボランティア有志

高崎市吉井郷土資料館

〒370-2132 群馬県高崎市吉井町吉井 285　TEL.027-387-5235

開館時間：午前９時 30 分～午後４時 30 分（入館は午後４時まで）／休館日：毎週月曜日／観覧料：無料

第 52 回企画展

昔の道具絵画展

第 52 回企画展「昔の道具絵画展」では、吉井かるた原画作成者・金子康治（かねこ やすじ）氏が描いた昔の道具絵画と、これに対応した民具や考古資料など約 60 点を展示します。市民の皆様には、金子氏の柔らかいタッチの絵画を鑑賞していただくとともに、道具の移り変わりを視覚的にとらえ、体験コーナーで楽しみながら昔の道具の良さを感じていただける展示会です。どこか懐かしく温かい昔の道具の世界をお楽しみください。

1 金子康治氏と吉井かるた原画



金子康治氏（1928-2020、92 才）
元中学美術科代用教員。吉井かるた原画作成。民具絵画等 30 点作成



金子氏作成の吉井かるた原画
「かぶらがわ清き流れに鮎と鮭」

2 年代比較（農具くわの比較）ーより効率的にー



石鍬
弥生時代
神保稲荷山出土

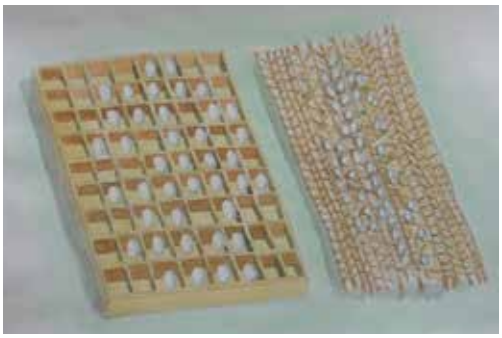


鉄製鍬
平安時代
宮西遺跡出土



手鍬（てんが）
昭和時代
馬庭地内

3 昔の道具と絵画



回転まぶし・まぶしの絵



回転まぶし実物



馬鍬（まんが）で代かきの絵



馬鍬（まんが）の実物

4 多胡石採取絵等



朝日岳石材産業の絵
採石場からそりで
多胡石を降ろす作業の様子

＜体験コーナー＞

◆えんぴつ削り
小刀・手動削り・電動削り体験

◆糸車まわし・座繰りまわし
糸を巻き取る民具の体験

◆民具・考古資料の模写
展示中の民具などのスケッチ